

メールを出そう

1 目標

- ・ 電子メールを使って友達やシニアの方に進んで自分の意見を伝えることができる。
- ・ シニアの方との交流を通して、豊富な経験に基づいた考え方にふれ、シニアの方に尊敬と感謝の気持ちを持つことができる。
- ・ 電子メールを使う際のルールやエチケットについて理解することができる。

2 実施時期 9月

3 学習活動の展開

小単元(時間)	学習活動	留意事項	備考
アカウントの発行 (1)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今までに電子メールを出した経験について話し合う。 ・ 電子メールの仕組みについて簡単に知る。 ・ 自分のアカウントとパスワードを決定してメールソフトを設定する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもたちは、今まではグループメールを使ってインターネットに出ているが、今回は個人校内メールであることを知らせる。 ・ アカウント、パスワードの決定やメールソフトの設定の仕方についてシニアの方には個別に児童の相談にのってもらおう。 	<p>プロキシサーバーにフリーのプロキシメールを入れてメールサーバーとする。</p> <p>不正メール・危険メールについては6年生で扱うものとする。</p>
校内の友達にメールを出そう (1)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ルール違反、エチケットに反したメールを見て話し合う。 ・ 友達のメールアドレスを聞き、メールを出す。 ・ シニアの方や先生にもメールを出す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人の気持ちを考えた表現方法について考えさせる。 ・ 基本的なメールソフトの使い方を知らせる。 ・ シニアの方には個別に支援をお願いする。 	
いろいろな技を使おう(2)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 友達からのメールに返信を出す。 ・ アドレス帳の使い方について知る。 ・ 署名を作る。 ・ ファイルの添付の仕方を知る。 ・ 友達にメールを出す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 返信の出し方について知らせる。 ・ いろいろな機能を使わせてメールを出させる。 ・ シニアの方には個別に支援をお願いする。 	

4 反省